

浴風会病院 認知症疾患医療センター

『つながりノート』のご案内

浴風会病院認知症疾患医療センターでは、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、保健医療福祉の関係機関が連携し、スムーズな支援につなげられるような仕組み作りを検討しています。

この度、その仕組み作りの第一歩として『つながりノート』の作成をしています。

この『つながりノート』は、患者様やご家族の方に携帯いただくことで、現在ご本人を支援されている方々が一目で分かるような内容となっております。

この『つながりノート』を必要とする場面は…

- お一人で外出中、道に迷ってしまった！助けてくれた方が家族と連絡をとりたいのだが…
- 外出先で倒れ、救急搬送されてしまった！連絡先を確認したいが…
- 受診時、主治医が介護保険のサービス利用状況確認のため、ケアマネージャーと連絡を取りたい
- デイサービス利用時に、身体状況が変わり、主治医と連絡とりたい
- 一人暮らしで認知症があり、誰が関わっているのかが不明

など、ご本人に関わりのある人の名前や連絡先を携帯いただく事で、支援にかかる時間の短縮だけではなく、病気の早期発見・早期対応につなげられることを期待してこのノートを作成しました。

浴風会病院認知症疾患医療センターでは、このノートを積極的に活用し、認知症があってもその地域で長く生活できる体制作りを考えてゆきたいと思っています。

この『つながりノート』ご希望の方には、地域連携・医療相談室にて配布しております。ご希望の方は下記連絡先までご相談下さい。

浴風会病院 認知症疾患医療センター
地域連携・医療相談室 精神保健福祉士 高橋智哉
TEL03-5336-7337（直）